

# 熊中

クールないかした生徒  
 マナーを守る(礼儀をわきまえた)生徒  
 ニーズがある(必要とされる)生徒  
 シーンを創れる場面を演出できる(生徒

校長室だより  
 第 5 号  
 北九州市立熊西中学校  
 校長 江口 恵子

## 意見を言うことは生活を変える第一歩

### 国語科教育実習生

6月27日(月)から7月15日(金)までの3週間、国語科の教育実習生が2名来られています。峯知世先生は、2年国語科(学級1組)、西村美希先生は、1年国語科(学級3組)を担当しています。部活動は、それぞれ放送部と卓球部を受け持ってもらっています。



～よろしく願います～

六月十日(金)の生徒総会



### 熱気いっぱい生徒総会

会で、今年度のスローガンは、昨年度に続いて「Step 1」と挑戦・本気・考動力」と決まりました。Step 2には、「さらによりよい熊西中学校を目指してがんばろう」という思いが込められているそうです。本校の生徒会活動における本気度・考動力には目を見張るものがあります。

また、生徒総会の第三号議案(学級からの提案)は、施設や備品に関するものが四つ、学校生活のきまりや生活に関するものが一つ(女子の髪どめ)可



すが、生徒たちの分析によると、始めから本気で取り組み、一人一人が自分で考えて行動することがまだできていないそうです。それで、これからもさらによりよい熊西中学校を目指して、自ら考えて行動し、ステップアップし続けていくことになりました。

### 大切なことを学んだ進路講演会



七月一日(金)、三年生は進路講演会を行いました。講師は、九州国際大学付属高等学校副校長の藤田信一郎先生です。演題は「君は夢を見る人? かなえる人?」でした。

決されました。その後、まだ職員会議での話し合いが終わっていませんし、予算に限りがあるので、全部が実現できるとは限りません。ただ、特別教室の設計など、かなえられる要望はもう実現しています。民主主義の世の中においては、まず根拠を明らかに

あいにく出張のため、私はお話を聴くことができませんでしたが、進路指導主事の霧先生より、体育館はとても熱かったけれど、皆しっかりと聴くことができた聞き、うれしく思いました。伸びる生徒の勉強のコツは「逃げずにチャレンジ!」。合否は「いつから始めるか」で決まる。…ぜひ実行に移してほしいと思います。

して自分の意見を言うことが大切です。また、反対の人の意見も聞かなければなりません。それが、生活を変える第一歩になります。これからも本校のことを本気で考え、自ら行動し続ける生徒が増えていくことを願っています。